



操作マニュアル

The image shows a laptop on the left and a smartphone on the right, both displaying the LTAG platform. The laptop screen shows a list of user profiles with small circular avatars and names like '三宅あやか', '山口大輔', and '松本七美'. The smartphone screen shows a mobile application interface with various icons and a navigation menu at the bottom.



環境構築

LINE Official Account Manager

LINE Developers

Lタグの3つのツールを駆使し、対象の公式LINEをLタグで動作させるための初期環境構築を実施する。

環境構築①LINE Official Account Managerの操作

LINEヤフー社公式の管理画面「LINE Official Account Manager」から公式LINEの作成と設定

公式LINEの調達

<https://www.linebiz.com/jp/column/line-official-account/technique/20190418-3/>

以下を参考に公式LINEを新規に作成します↓
<https://www.lycbiz.com/jp/column/line-official-account/technique/20190418-3/>

※既存の公式LINEでLタグを動作させる場合、この作業は不要となります

Messaging API を有効化

LINE Official Account Managerにログインし、対象アカウントのTOPページ右上にある「設定」ボタンを押します。

Messaging API を作成

左メニュー「Messaging API」をクリックすると上記の画面が表示されるので、「Messaging APIを利用する」ボタンをクリックし、次画面へ進みます。

※この画面と異なる場合、次ページの「LINE Developersへ」まで進んで下さい

プロバイダーの作成

プロバイダーに好きな名前（一般的には会社名や個人名など）を入力し、同意するボタンを押します。プロバイダーは複数の公式LINEを管理するので、既にプロバイダーがある場合、そちらを使う形でも大丈夫です。Messaging APIが作成され、次の画面へ進みます。

環境構築②LINE Developersの操作①

公式LINEをアプリ化するための各種設定を行う管理画面「LINE Developers」について

LINE Developers へ

LINE Developers の Messaging API 設定画面。Channel ID が 2004213301、Channel secret が 20d3cd8e28f2af96fa155ec1d97a70 と表示されています。左側メニューには「Messaging API」が選択されています。

緑色の「LINE Developers」ボタンをクリックします。なお、後ほど戻ってくるので、この画面は開いたままにして下さい。

前ページまでの作業を初めて実施した場合、「Webhook URL」は空っぽの状態ですが、既に別のLINE連携ツールが設定されている場合、「Messaging APIを作成」ボタンのないこの画面になり、「Webhook URL」に文字列が入力されている状態になっているケースもあります。LINE連携ツールは付け替えが可能なので、これから一緒に進めていきます。

コンソール

LINE Developers のコンソールページ。画面中央には「Connect with /Messaging!」のテキストと人物のスマートフォン操作の写真があります。右上に「Console」と書かれたボタンがあります。

公式LINEの運用だけなら、LINE Developers を使う必要はありませんが、より高度な構築や運用を行うなら操作に慣れておくことが求められます。LINE Developersを開き、右上の「コンソール」をクリックしましょう。

チャネル

LINE Developers のチャネル一覧ページ。画面には「最近閲覧したチャネル」として Admin, INJUS, Lタグ, LINEミニアプリがリストされています。左側には「プロバイダー」という選択肢があります。

すると、Adminの中にプロバイダーが、「最近閲覧したチャネル」の中にMessaging APIが表示されたこのような画面になります。

(他にアカウントを持っている場合、他のプロバイダーやチャネルが表示されています)

環境構築③LINE Developersの操作②

公式LINEにチャネルを上乗せすることで、単なるメッセージ配信を超えた機能性を発揮します

チャネルの新規作成

The screenshot shows the 'New Channel Creation' step in the LINE Developers console. The main area displays a list of channels, with one channel named 'API BOOT CAMP' highlighted. On the left, there's a sidebar with tabs for 'Console (Home)', 'Provider', and 'Admin'. The 'Admin' tab is selected, and a red box highlights the 'INJUS' entry under the 'Ltag' section. At the bottom, there are 'Tools' and 'Support' links.

早速、一つチャネルを追加します。先ほど作ったMessaging APIと同じプロバイダーを選択し、プロバイダーに所属するチャネル一覧を表示します。「新規チャネル作成」を押してみて下さい。

LINEログインの作成

The screenshot shows the 'New Channel Creation' form for LINE Login. It includes fields for selecting the provider ('LINE Login') and service ('Messaging API'). There are also sections for company information ('会社・事業者の所在地') and channel icons ('チャネルアイコン'). A red box highlights the 'LINE Login' provider selection field.

回答を求められる箇所は以下の通り入力下さい

国：日本

チャネル名：公式LINEの名前

チャネル説明：公式LINEの名前

アプリタイプ：ウェブアプリ

同意：チェック

LINEログインのチャネルを選択

The screenshot shows the 'Select Channel for LINE Login' step. It lists providers: 'Admin', 'INJUS', and 'Ltag'. Below the providers, there are four options for channel types: 'LINEログイン' (highlighted with a red box), 'Messaging API', 'プロトクルセンター', and 'LINEミニアプリ'. A red box highlights the 'Admin' entry in the provider dropdown.

Messaging APIを始め、チャネルにはいくつか種類があります。今回は「LINEログイン」を作成していきます。ちなみに、Messaging APIはDevelopersから新規作成が出来なくなりました（それなりに重要な情報となります）。

LINEログインの公開

The screenshot shows the 'Line Login Channel Settings' page. It includes tabs for 'Channel Basic Settings', 'Line Login Settings', 'LIFF', and 'Review Settings'. A red box highlights the '開発中' (Development) status indicator. Other visible fields include 'Channel ID' and 'Service Provider'.

LINEログインの作成が完了しましたが、「開発中」のステータスになっているため、「公開」に変更します。

※公開にはプライバシーポリシーのサイトURLが必要になりました

以上でDevelopersの作業は終了ですが、この画面はこの後も使うので、残しておいて下さい。

環境構築④Lタグの操作①

いよいよ、公式LINEとDevelopersとLタグを連携していきます

Lタグのアカウント開設



The form contains fields for Name, Company name, Address, Email address, Password, Confirmation code, and a checkbox for terms and conditions. A blue '登録する' (Register) button is at the bottom.

以下からLタグのアカウントを作成します↓
<https://preview.ltag.tech/register>

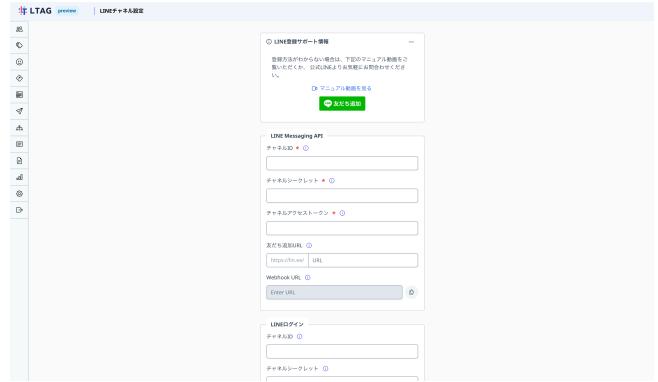
登録したメールアドに確認メールが届くので、URLクリックで認証を完了して下さい。

Messaging APIの各パラメータ

This screenshot shows the 'Messaging API' section of the API BOOT CAMP settings. It includes fields for Channel ID (ABC), Channel Secret (redacted), and Access Token (redacted). Below is a 'Basic Settings' section with a logo for 'API BOOT CAMP'.

DevelopersからMessaging APIを開きます。チャネルIDとシークレットは「基本設定」からすぐに見つかります。アクセストークンは赤枠の「Messaging API設定」から新規発行、友だち追加URLはLINE Official Account Managerから取得、それぞれLタグにコピペします。Webhook URLは一旦無視して下さい。

チャネル設定



Lタグのログイン直後はこのような画面になります。一般的にLINE連携ツールは公式LINEとの紐付けが完了しないと利用出来ません。これまでの作業で取得した情報をどこに何を入力するか、説明していきます。

管理者権限

This screenshot shows the 'Permissions' section of the API BOOT CAMP settings. It includes tabs for Channel Basic Settings, Messaging API Settings, LIFF, Security Settings, and Permissions. The 'Permissions' tab is selected. Below is a 'List' table showing a single entry for '鹿山君' with 'Admin' rights.

余談ですが、Messaging APIは大変重要な存在なので、もし、作成や管理を代理店などに代行している場合、権限を共有してもらうようにして下さい。最悪、公式LINEの作り直しになってしまいますが、権限共有の方法としては、赤枠の「権限設定」からメールアドで招待URLを発行し、それをクリックすることで完了します。

環境構築⑤Lタグの操作②

Lタグを動かすための環境構築のラストスパートです

LINEログインの各パラメータ

LINE Developers API BOOT CAMP チャネル基本設定画面。チャネルID: INJUS、サービス提供する: 日本、会社・事業者の所在: 日本、チャネル名: タグ。

LINEログインの値であるチャネルIDとシークレットもDevelopersからコピペします。LIFF IDとエンドポイントURLは一旦無視し、下の「登録」ボタンを押します。すると、Webhook URLとエンドポイントURLが自動で発行されます。

LIFFの作成

LINE Developers API BOOT CAMP LIFF チャネル基本設定画面。LIFFアプリ名: Lタグ、サイズ: FULL、LFIID: [未入力]、LFIURL: [未入力]。

再び、Developersに移動し、LINEログインのチャネルから以下の通りLIFFを作成します。
LIFFアプリ名: Lタグ
サイズ: FULL
エンドポイントURL: Lタグからコピペ
Scope: profileとopenidをオン
友だち追加オプション: On (Normal)

Webhook URLと応答設定

LINE Official Account Manager 応答設定画面。チャット: オン、Webhook: オン。メッセージAPIの応答設定を確認。

前回の作業で残しておいたLINE Official Account Managerの画面からWebhook URLをコピペします。他の連携ツールのURLが登録されている場合は差し替えて下さい。もう一つ、「応答設定」のWebhookをオンにします（オンになっている場合はそのまま）

LIFF IDの取得

LINE Developers API BOOT CAMP LIFF チャネル基本設定画面。LFIID: [未入力]、LFIURL: [未入力]。

すると、LIFF IDが発行されるので（上の画面は空欄ですが）、Lタグにコピペします。

以上で、Lタグを動作させる環境設定は完了です！公式LINEの友だち追加やメッセージ送信でユーザー一覧に表示されていれば成功です（されない場合、設定ミスがあります）。

02

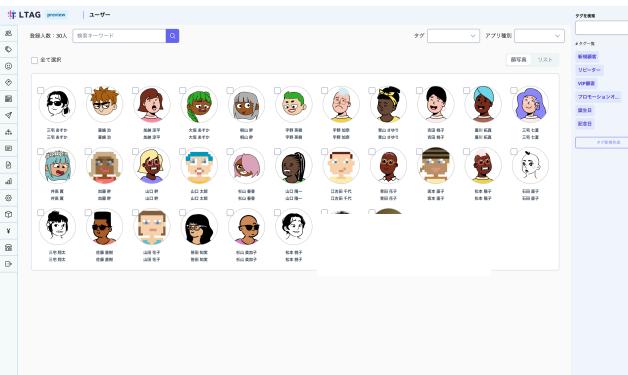
Lタグの操作説明

プレビュー環境で動かせるLタグの主要機能を説明

ユーザー

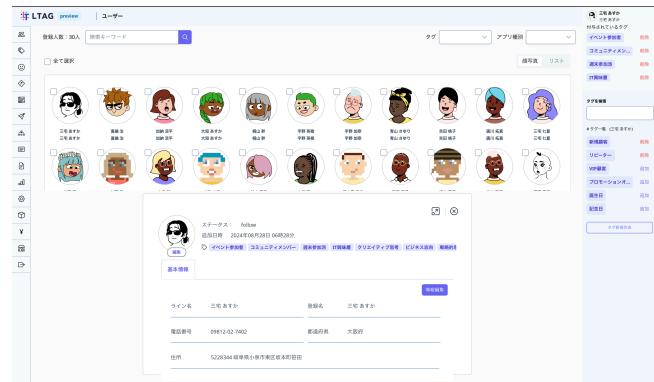
LタグのTOP画面にあたるLINE友だちを管理する画面です

ユーザー一覧 (顔写真)



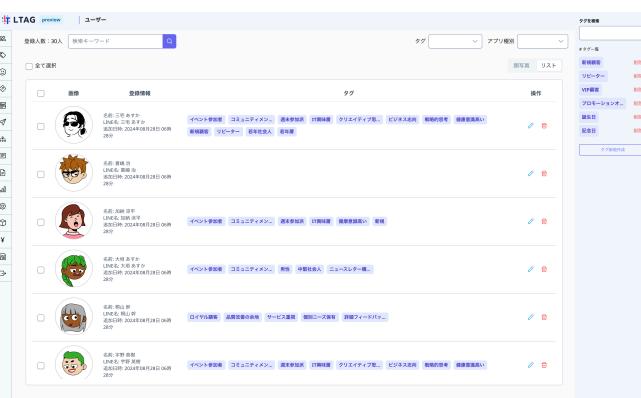
LINE友だちの顔写真とニックネームを自動で取得し、一覧表示します。Lタグ接続以前の友だちを表示するにはメッセージ送信やリッチメニュータップなどのアクションが必要です。従量課金はこの画面に表示されている人数に応じて発生します。

ユーザー詳細



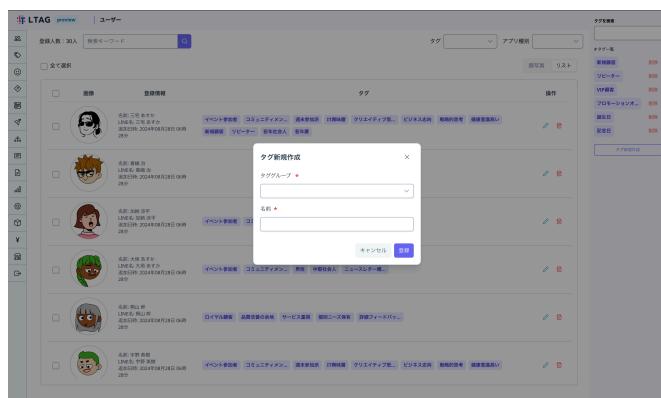
顔写真をタップするとユーザー詳細画面のポップアップが出現し、ユーザーに割り当てられたタグと個人情報を表示します。上部の検索ウィンドウはここでの入力内容に基づき対象者を抽出します。表示項目を自由に決めたり、ユーザー一覧のプロフ画像の変更も可能です。

ユーザー一覧 (リストモード)



「リスト」ボタンを押すことで、一般的なCRM（顧客管理画面）と同じようなレイアウトに切り替えが可能です。一度に表示される人数は減りますが、ユーザー詳細を常時表示します。

タグの作成と付与/削除



右サイドビューから、ユーザーを特定するためのタグを新規作成（削除）し、ユーザーに割り当てることが出来ます。
他にも、チェックボックスを使うことで、タグの一括追加や削除、CSVのインポートが可能です。

Lタグ①タグ管理と項目

LINEの友だちを分類しユーザ特定するための要素を追加する画面です

タグ管理

This screenshot shows the 'Tag Management' section of the LTag system. It displays a grid of tags categorized by type (タググループ) and includes columns for '登録方法' (Registration Method), '詳細' (Details), and edit/delete icons. The categories shown are タググループ (72個のタグ), 年代 (2個のタグ), 性別 (3個のタグ), and 会員登録 (1個のタグ).

ユーザー一覧の右画面で作成したタグの管理を行います。タグは大量に発行されることが想定されるため、「グループ」というカテゴリに属することで整理整頓します。
なお、都道府県など汎用的な項目はあらかじめシステム内に登録されています。

項目

This screenshot shows the 'Item Management' section of the LTag system. It displays a form creation interface with fields for 'タイトル' (Title), 'タイプ' (Type), and 'タグ' (Tags). A modal window titled '項目新規作成' (New Item Creation) is open, showing dropdown menus for 'タイプ' (Type) and '登録方法' (Registration Method). The background shows a list of items with columns for '名前' (Name), '登録方法' (Registration Method), and '操作' (Actions).

フォームを構成する設問を作成する画面です。選択肢式や自由入力、画像添付、カレンダー画面を表示する日付選択など、多種多様な設問タイプから選択可能です。
特徴としては、同一の項目であればどこから回答しても入力内容が継承される点です。

特殊タイプ①日付選択

This screenshot shows the 'Date Selection' section of the LTag system. It displays a form with a date input field containing '2024-10-07'. Below the input is a calendar interface with a highlighted date '7'.

日付選択はカレンダー形式の入力ボタンを表示します。特筆すべき点として、**選択した年月日を半角数字8桁でタグ化**し、ユーザーに付与することができます。これにより、特定の日付を起点としたユーザーの抽出が可能です。

特殊タイプ②プロフィール画像

This screenshot shows the 'Profile Picture Management' section of the LTag system. It displays a user profile with a placeholder for a custom profile picture. A modal window titled 'カスタムプロフィール画像選択' (Custom Profile Picture Selection) is open, showing a grid of profile picture thumbnails.

プロフィール画像は、ユーザー一覧に表示される顔写真を変更するための項目で、あらかじめシステム内に設置されています。フォーム上には画像アップロードボタンを表示し、簡単なトリミングが可能です。

Lタグ②フォーム形式

ユーザー情報を取得するためのフォームを作成する画面です

フォーム形式

ユーザーから情報を取得する際、真っ先に思い浮かぶ手段がフォームです。

Lタグでは、設問を先に作り、それらを組み合わせてフォームに成形します。並び替えや削除、項目毎の回答必須設定やフォームの説明文の入力が出来ます。

Googleフォームと異なり、回答結果をLINEに渡せる点が最大のポイントです。

フォームの呼び出し方

フォームはリッチメニューなどから呼び出すことが出来ます。また、フォーム毎にURLが発行されるので、こちらを活用頂いても良いです。回答者数の表示やフォームの複製/削除も可能です。

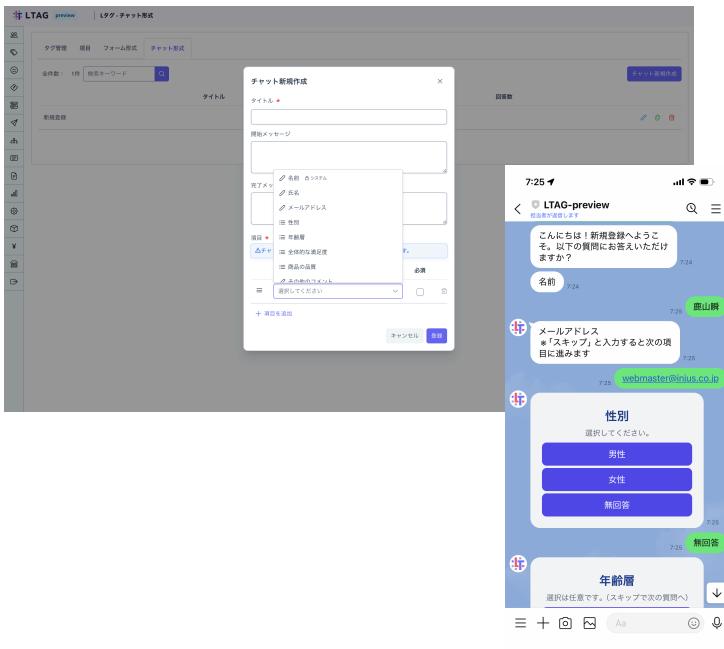
回答結果の集約

フォームの回答結果を集約する画面です。ここを参照するのも良いですが、頻繁に閲覧したい情報はユーザー詳細画面に表示されるように設定します。また、ユーザーがフォームに回答すると管理者のメールアドレスに通知されます。

Lタグ③チャット形式

チャットによる一問一答形式でユーザー情報を取得する画面です

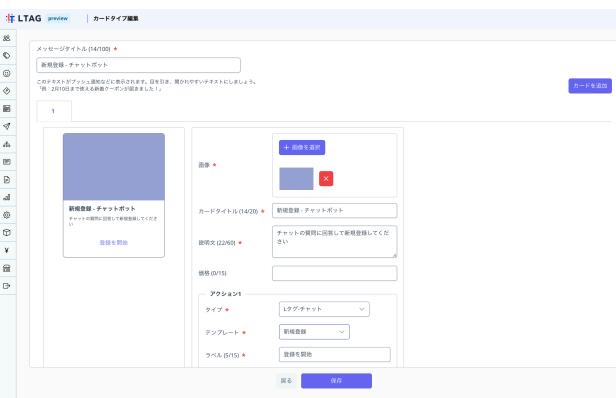
チャット形式



フォーム形式ではなく、チャットを用いた会話形式でユーザー情報を取得します。フォームほど自由度の高い設問を設定することは出来ず、テキスト入力と選択肢式の組み合わせです。

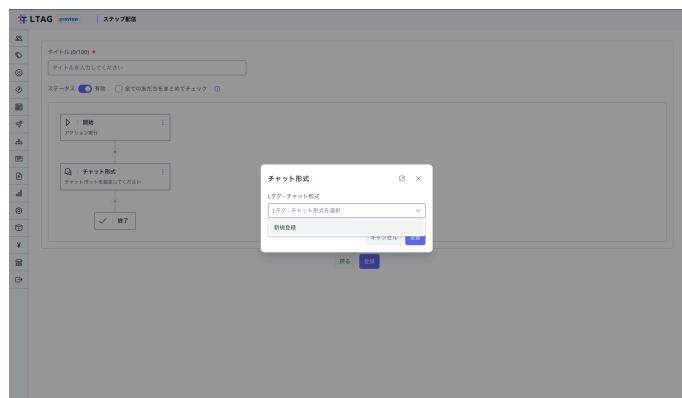
開始メッセージは起動時に返す文面、完了メッセージは終了時に返す文面をそれぞれ入力します。

チャットの呼び出し方



呼び出し方はフォーム同様、リッチメニューにセットするのが定番です。離脱率が高くなる傾向があり、なるべく一度にたくさん聞き取らず、情報提供と引き換えかつ小出しに取得することを推奨します。その際、カードタイプや次ページのステップ配信に仕込むのが良いです。

ステップ配信連携

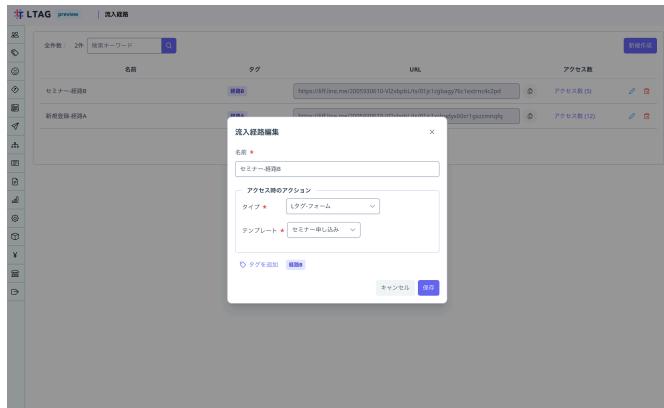


会話の流れでしれっと取る、という視点で考えると、一問一答で会話が成立している「ステップ配信」に組み込む運用が効果が高そうです。

Lタグ④他の情報収集方法

その他、Lタグではユーザーから無意識のうちに情報取得する仕掛けを用意しています

流入経路



どのURLをクリックして友だち追加したかを取得し、自動でタグを付与します。友だち追加後に特定の画面にリダイレクトする設定も可能です。ただし、ユーザー側に一枚別の画面を挟むことになります。

換装モデル

COMING SOON !

11月中

商品注文時に配送先を聞いたり予約時に電話番号を聞くことはごく自然です。そのタイミングで聞き出したユーザー情報を自動で紐付けし、マーケデータとして活用します。

生データ

COMING SOON !

更新頻度の高いデータでユーザー属性を判定したい、というケースが出てきます。例えば、Aという商品を買ったことだけであればタグで十分ですが、いつ・いくら・何回といった購入履歴を追いかけたい場合などです。

インテントデータ&スコアリング

COMING SOON !

公式LINEはユーザーのボタンタップやメッセージ開封などアクションデータを取得可能です。これらを蓄積することでユーザーの趣味嗜好が見えてきます。また、ユーザーアクションに応じたスコアリングを実施し、行動データに基づいた愛着度合いの測定も貴重なデータです。

オーディエンス

タグに応じたユーザーグループを作成する画面です

オーディエンス

名前	対象タグ	除外タグ	対象者数	更新日時
北海道オーディエンス	北海道		1	2024年01月23日 20時40分
セシエンタージメントユーザー	セシエンタージメント	VIP会員	0	2024年01月23日 20時40分
シニア層ターゲット	シニア層		0	2024年01月23日 20時40分
女性層ターゲット	女性	性別選択	1	2024年01月23日 20時40分
男性層	男性	性別選択	4	2024年01月23日 20時40分
子育て世代	年齢層	シニア層	0	2024年01月23日 20時40分
高エンタージメントユーザー	高エンタージメント		0	2024年01月23日 20時40分
女性層	女性	性別選択	0	2024年01月23日 20時40分
ロイヤリティプログラム会員	ロイヤリティ	新規会員	3	2024年01月23日 20時40分
アンケート回答者	アンケート回答者		0	2024年01月23日 20時40分

前述した方法でタグを付与していくと、1人のユーザーに複数のタグが割り当てられます。それらを組み合わせ、ユーザーグループ化したものを「オーディエンス」と呼びます。オーディエンスはリッチメニューやメッセージの出し分けの判定として使用します。

各データからオーディエンス化

オーディエンスの作成

名前	対象タグ	除外タグ	対象者数	更新日時
北海道オーディエンス	北海道		1	2024年01月23日 20時40分
セシエンタージメントユーザー	セシエンタージメント	VIP会員	0	2024年01月23日 20時40分
シニア層ターゲット	シニア層		0	2024年01月23日 20時40分
女性層ターゲット	女性	性別選択	1	2024年01月23日 20時40分
男性層	男性	性別選択	4	2024年01月23日 20時40分
子育て世代	年齢層	シニア層	0	2024年01月23日 20時40分
高エンタージメントユーザー	高エンタージメント		0	2024年01月23日 20時40分
女性層	女性	性別選択	0	2024年01月23日 20時40分
ロイヤリティプログラム会員	ロイヤリティ	新規会員	3	2024年01月23日 20時40分
アンケート回答者	アンケート回答者		0	2024年01月23日 20時40分

「対象タグ」はそのタグが付与されているユーザーを抽出対象とし「除外タグ」はその逆です。それぞれ「AND」と「OR」を設定出来ます。例：東京都の23区内の女性のみ抽出したい
対象タグ：東京都と女性をAND
除外タグ：23区外のタグをOR

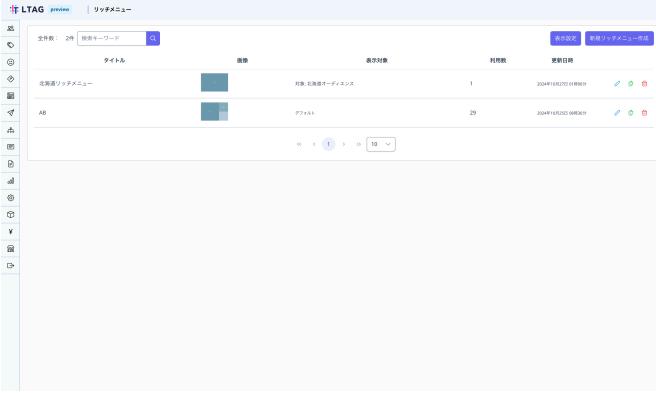
COMING SOON !

前述したデータとタグを組み合わせ、よりパーソナル情報に迫ったターゲットを抽出し、的確で無駄のないマーケ施策を打てるようにしていきます。

リッチメニュー①作成

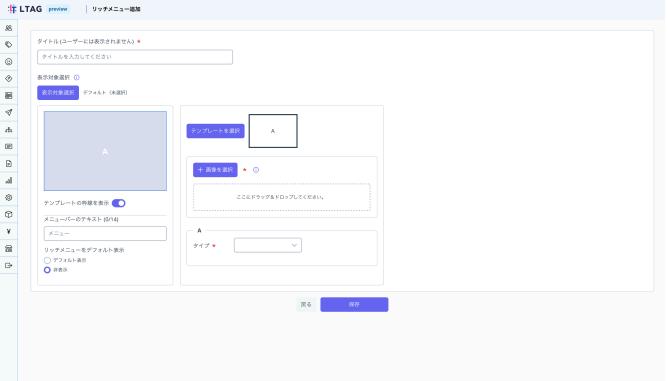
公式LINEの顔とも言えるトーク画面下のボタンを作成する画面です

リッチメニュー一覧



作成されたリッチメニューは一覧画面に表示されます。一覧画面では、現時点の表示対象属性とその人数、複製や削除が可能です。

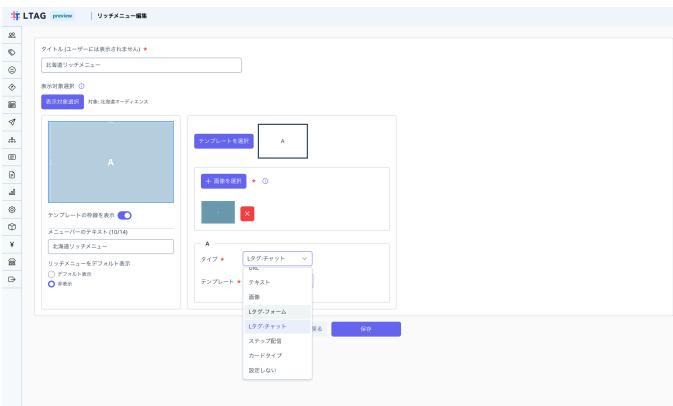
リッチメニュー作成



テンプレートの中から希望のボタン配置を選択し、画像をアップロードします。

「デフォルト表示」とは、公式LINE起動時、リッチメニューを常時表示するかの選択肢です。

ボタンタップ設定



ボタンをタップした際、どのようなアクションを起こすかを指定します。URL遷移や文字列を返したり、フォームやカードタイプを呼び出す、あるいは反応しないという設定も可能です。

カスタムテンプレートとタブ化

COMING SOON !

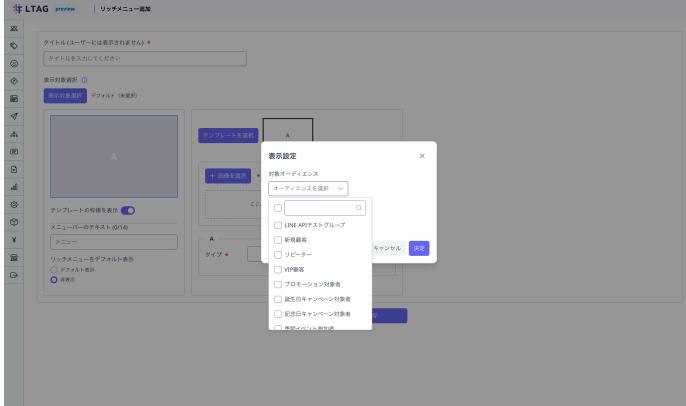
グリッド（方眼紙）上で任意の箇所を選択することで、一つ一つのボタンのサイズや形、配置を自由に作れる機能です。

また、上部にタブを設置し、切り替え型のリッチメニューを設定出来るようにします。

リッチメニュー②表示設定

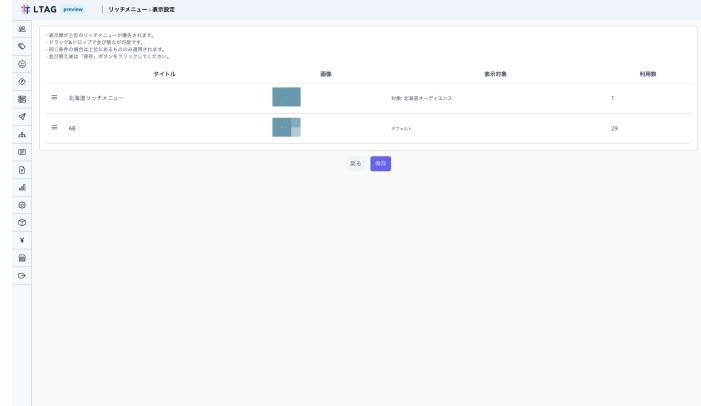
オーディエンスに応じてリッチメニューを出し分ける設定方法です

オーディエンス毎の表示設定



左上の「表示対象選択」ボタンを押すと、オーディエンス毎のリッチメニュー表示対象者を指定することができます。ここで設定したオーディエンスに対して特定のリッチメニューが表示されます。

優先順位



複数のオーディエンスに属している場合、一番上のリッチメニューから優先されます。この序列を変更する場合、「表示設定」から三本線のアイコンをドラッグすることで入れ替えます。どのオーディエンスにも当たらないデフォルト表示は最下層にして下さい。

メッセージ

公式LINEのメイン機能であるメッセージを配信する画面です

メッセージ一覧

メッセージの一覧画面です。各メッセージには送信日時とプレビューが表示されています。

送信対象	プレビュー	送信日時
LINE APIテストグループ		2024年10月3日 09時00分
LINE APIテストグループ		2024年10月2日 09時00分
LINE APIテストグループ		2024年10月1日 09時00分
LINE APIテストグループ		2024年9月30日 09時00分
LINE APIテストグループ		2024年10月2日 18時02分
LINE APIテストグループ		2024年10月1日 22時57分
LINE APIテストグループ		2024年9月30日 09時00分
LINE APIテストグループ		2024年9月30日 09時00分

メッセージの配信状況を表示する一覧画面です。予約や送信失敗、配信済に応じて各グループに分類されます。

メッセージ作成

メッセージを作成する画面です。右側にはターゲット数（30人）と100%の完成度が示されています。

テキストや画像、後述するカードタイプなど、複数のメッセージ種別から送信が可能です。1回の送信で最大5つまで吹き出しを増やせます。この場合、LINEへの有料メッセージは5通ではなく1通（=1回）としてカウントされます。

配信対象者の絞り込み

特定のオーディエンスにのみメッセージを送る（セグメント配信）が出来ます。「絞り込み」からオーディエンスを選択すると、右のカウンターが配信対象人数を表示してくれます。

特定のオーディエンスにのみメッセージを送る（セグメント配信）が出来ます。「絞り込み」からオーディエンスを選択すると、右のカウンターが配信対象人数を表示してくれます。

予約送信

即時送信ではなく、指定時間になったら送信される予約送信を使いたい場合、カレンダーから日時を設定して送信設定して下さい。

即時送信ではなく、指定時間になったら送信される予約送信を使いたい場合、カレンダーから日時を設定して送信設定して下さい。

ステップ配信

単発ではなく会話劇のようなシナリオ形式のメッセージを作成し、自動送信する画面です

ステップ配信一覧

This screenshot shows the 'Step Delivery List' screen. It displays a grid of messages with the following columns: Sender (有効), Execution time (実行時間), and Status (実行結果). The messages listed include various triggers and conditions such as '新規登録', '友だち登録', and 'メッセージ送信'. The status column shows the execution time for each message.

予約送信含め、人間がその都度手動で送信作業をするのではなく、あらかじめ決められた条件に基づき、刻一刻と変わるLINEユーザーの状況に応じて自動で配信する機能がステップ配信です。なお、プレビュー環境で作成出来るシナリオ上限は5つです。

シナリオの作成

This screenshot shows the 'Step Delivery Scenario Creation' screen. It displays a flowchart with nodes such as '開始' (Start) and 'メッセージ送信' (Message Send). The flowchart is currently empty, indicating the initial state of scenario creation.

吹き出しを追加していく方式でシナリオを作成していきます。メッセージの送信やタグの付与/削除、チャット形式の呼び出しや待機など、色々と動かしながらマーケ線略を組んでみて下さい。

ステップ配信のきっかけ作成

This screenshot shows the 'Step Delivery Trigger Creation' screen. A configuration dialog is open, titled '開始' (Start). It contains settings for the trigger, including '条件' (Condition) set to '友だち登録' (Friend Addition) and '動作' (Action) set to 'オーディエンスを含む' (Include Audience). The condition dropdown shows options like 'オーディエンスを含む' (Include Audience) and 'オーディエンスを含まない' (Exclude Audience).

Lタグではステップ配信のシナリオをグラフィカルなUIで直感的に作成可能です。まず、シナリオを発動させるきっかけ、トリガーを決めましょう。分かりやすいのが「友だち追加」です。他にも特定のタグが付いたりオーディエンスに含まれることを起点にします。

条件分岐

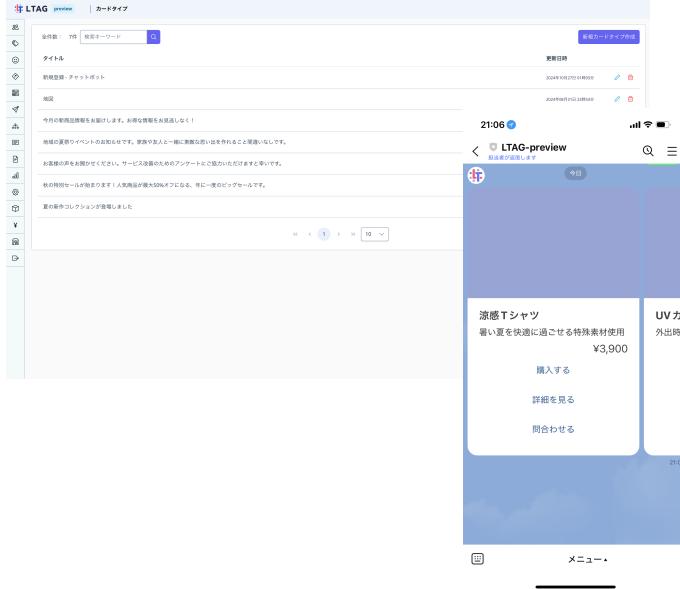
This screenshot shows the 'Step Delivery Branching Condition Creation' screen. It displays a complex flowchart with multiple conditions and branches. One prominent condition is '条件分岐' (Branch Condition) with the logic 'AND (全てに適用) OR (いずれかに適用)'. The flowchart includes nodes like 'メッセージ送信' (Message Send) and '条件分岐' (Branch Condition), illustrating how scenarios can branch based on user conditions.

ユーザーの状態による分岐を作成します。例えば、このタグを持っている人にはシナリオを終了させ、まだ持っていない(CVしていない)人には継続的に掘り起こしメッセージを送る、といったシチュエーションが想定されます。

カードタイプ

横スクロールで複数の情報を陳列するLINE特有のUIの作成画面です

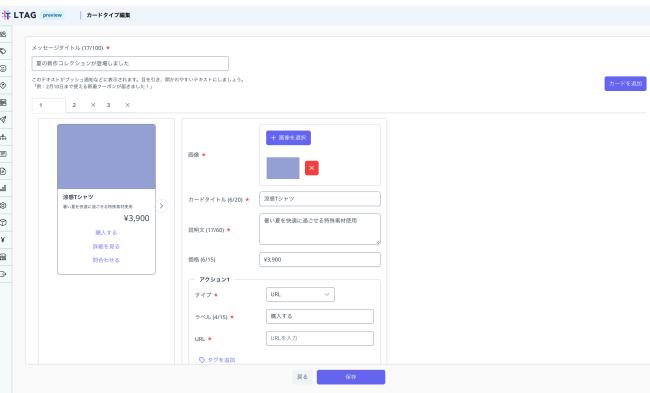
カードタイプ（カルーセル）



カードタイプとは、サムネイル画像とタイトル、説明文に加え、最大3つのボタンを1セットにした横スクロール可能な表示形式です。複数の情報を一度にまとめて陳列する際に重宝します。

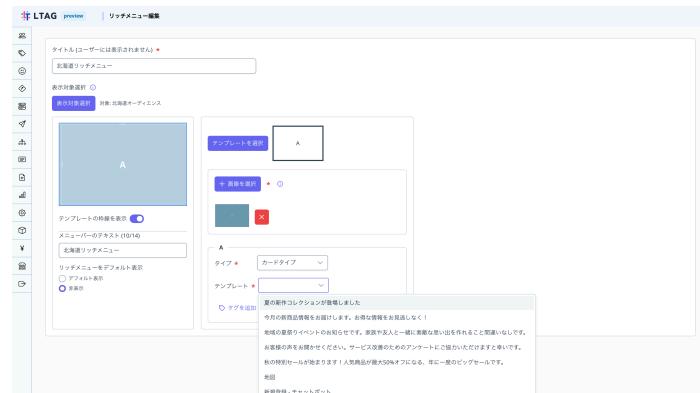
なお、大量の情報の取り扱いには不向きです。

カードタイプ作成



画像やテキストなど、カードタイプ上に表示する内容をセットし、リッチメニュー同様、ボタンアクションを設定します。
ちなみに、必ずしも複数のカードを登録する必要はありません。

カードタイプの呼び出し方法



作成したカードタイプはリッチメニューやメッセージ配信、ステップ配信から呼び出します。

その他メッセージ送信に関して

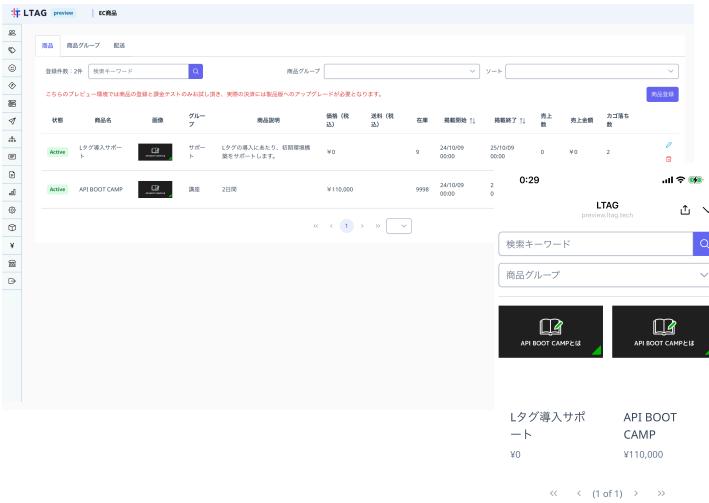
現状、実装してはいませんが、開発計画に上がっているアップデート内容は以下です↓

1:1メッセージ	リッチコンテンツなど
COMING SOON !	COMING SOON !
全体やセグメント配信ではなく、特定のユーザーと1対1でメッセージの送受信を行います。実は、LINE Official Account Manager の1:1メッセージは料金がかからない、アプリが便利など、少し優先順位を落としています。	実装済みのテキストや画像、カードタイプだけでなく、リッチコンテンツと呼ばれる画像にURLなどを仕込めるタイプやその動画版、スタンプを送れるようにします。
COMING SOON !	
ユーザーがチャットから特定のキーワードを入れてメッセージを送ると、それに応じた自動応答を設定する機能です。	

決済①ECをスタートするための環境構築

LINE上にECを構築し、商品を販売して収益を得る機能です

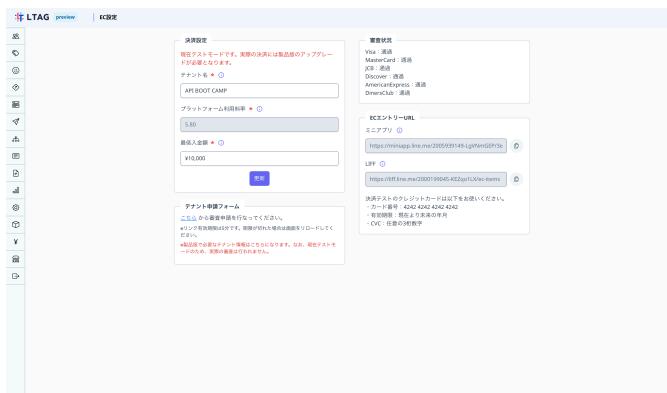
LINE上にECを構築



公式LINEのトーク画面ではなく、LIFF（リフ）ないしミニアプリ（詳細説明は製品版にて）と呼ばれるブラウザ上にECを構築します。ここで購入情報をLINEアカウントに渡すことでの購入総額や頻度等に基づいたマーケ施策をLINEで実施可能な点が最大のポイントです。

なお、プレビュー環境はEC機能の操作デモとなり、実際にお金が移動する機能は使えません。

テナント設定とエントリーURL



まず、「ECテナント設定」からテナント（店舗名）を入力下さい。テナントを作成するとLIFFとミニアプリにURLが発行されます。ユーザーはここから商品情報にアクセスすることになります。このURLをリッチメニュー等にセットします。

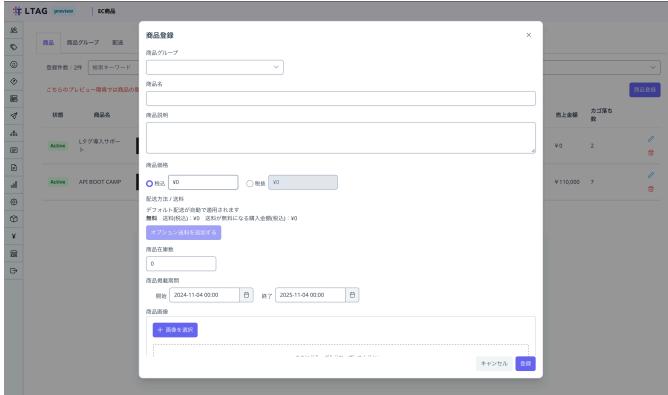
LIFFとミニアプリ

LINEと連携する形で作られたシステムをLIFFと呼びます。例えば、Googleフォームの回答結果をLINEユーザーに反映させることが出来ないのに、Lタグのフォームは出来る。これは、LタグのフォームがLIFFで作られているからです。一方、LIFFには弱点があります。公式LINEを友だち追加した人にしか使ってもらえない点です。これを解消する技術がミニアプリでして、ミニアプリは友だち追加必須ではなく、動作することが出来ます。その代わり、LINEを友だち追加してもらわなければ自分の公式LINEの中でマーケを打つことは出来ません。商品を売ることが目的で、ユーザー情報の取得は二の次という場合、ミニアプリが適していると言えます。**LINEから探してみて下さい**

決済②商品登録～支払い

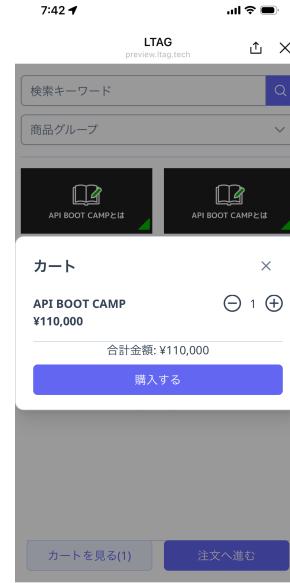
商品を登録し、LINE上に表示して購入してもらうまでのフローです

商品登録



テナント作成が終わったら、Lタグの左メニュー「商品登録」から商品情報を入力します。商品名や説明、金額や在庫、サムネイル画像などを入力します。

商品掲載



LIFFやミニアプリを開くと、一般的なECサイトが立ち上がり、登録した商品が反映されています。目当ての商品をカートに入れ、「購入する」ボタンをクリックして下さい。次の画面で、クレジットカードと配送先の住所を入力する画面に遷移します。

クレカと配送先情報の入力



レビュー環境はデモ操作のみなので、本物のクレジットカードを入力してもエラーが出ます。管理画面に記載されたテストカード情報を入力してみて下さい。

その下が配送先の住所となり、ここで取得した情報をマーケデータとして転用するということです。これらは一回入力すれば保存されます。また、回答項目を自由に設定出来ます。

購入履歴

No.	LINE名	商品	金額(税込)	購入日時	配送先住所	ステータス
#0001	じゅん	商品	¥10,000 税込: ¥10,000 合計: ¥10,000	2024年10月23日 11:00:32分	都合国 〒106-0032 新宿都 港六丁目 09012345678	未完了
#0002	じゅん	商品	¥10,000 税込: ¥10,000 合計: ¥10,000	2024年10月14日 14:00:42分	都合国 〒106-0032 新宿都 港六丁目 09012345678	未完了
#0003	じゅん	API BOOT CAMP -1回	¥110,000 税込: ¥110,000 合計: ¥110,000	2024年10月09日 12:00:55分	都合国 〒106-0032 新宿都 港六丁目 09012345678	未完了
#0001	じゅん	Lタグ導入サポート:1回	¥0 税込: ¥0 合計: ¥0	2024年10月09日 12:00:56分	都合国 〒106-0032 新宿都 港六丁目 09012345678	未完了

テスト用クレカの決済に成功すると、誰がいつ何をいくらで購入したか、履歴の中に蓄積されていきます。カゴ落ちなどを取ることも出来ます。

本番の運用に関しては製品版マニュアルにて詳しく記載しています。

03

Lタグの操作説明

製品版や換装モデルで動かせる機能を説明

- ・LINEオファー
- ・決済（資金移動あり）

※製品版以上をご契約頂いているアカウントのみ共有

LINEオファー①案件登録

ケンカツなどで実装されている求人企業から労働者にダイレクトオファーを送る画面です

LINEオファー

The screenshot shows the 'LTAG preview' application interface. On the left, there's a sidebar with various icons and a main area titled '案件情報一覧' (Case Information List). The list contains several entries, each with a case number, title, and a small thumbnail. A modal window titled '案件情報追加' (Add Case Information) is open in the center, showing fields for '勤務日' (Working Days), '募集人数' (Number of Recruits), and '作業内容' (Work Content). To the right, a mobile phone screen displays a message from 'LTAG-preview' with the subject '複製案件 1.0' (Copied Case 1.0) and a message body containing details about the copied case.

見込み労働者を公式LINEに集め、母集団を形成。求人やスポット案件をLINE上で募集しつつ、決まらない場合は相手を選んでダイレクトオファー（あるいは一斉送信）という使い方を想定しています。

選考や継続的な案件手配、その場合のシフトや給与計算など労務管理に関するバックオフィス業務も実装していきます。

※ここでは、不特定多数のユーザー同士をマッチングするサービスではなく、特定企業が自社の労働力を調達するために使うことを目的としています

案件登録

This screenshot shows the 'Case Registration' form. It includes fields for '案件グループ' (Case Group), '案件名' (Case Name), '会社名' (Company Name), '電話番号' (Phone Number), '現地住所 (都道府県)' (Local Address (Prefecture)), '送信住所 (都道府県以降)' (Delivery Address (Prefecture and below)), '条件' (Conditions), '一覧コメント' (List Comment), '応募締切' (Application Deadline), and two message input fields: '応募者へのメッセージ' (Message to Applicant) and '説明メッセージ' (Explanation Message).

まずは人材募集先の案件を登録します。属するグループ、案件名や勤務日、募集人数、作業内容など必要事項を入力していきます。勤務日は単日と複数日から選択出来ます。

下段の応募締め切りやキャンセル、採択者・終了メッセージはこの後の流れで説明します。

案件一覧

This screenshot shows the 'Case List' page. It displays a grid of registered cases with the following columns: '案件番号' (Case Number), '現場名/会社名' (Site Name/Company Name), '勤務日' (Working Days), and '募集ステータス' (Recruitment Status). Each row represents a case with its specific details. The last column contains icons for various actions like edit, delete, and status change.

登録した案件を一覧表示します。この画面の赤枠箇所から各種操作をすることになります、こちらも必要なタイミングで説明していきます。

LINEオファー②LINEオファー

登録した案件をLINEに送り、働いて欲しい旨をオファーする機能です

案件からオファー

案件オファーの方法は2通りあります。一つ目が、前ページ赤枠の紙ヒコーキアイコンからの起動です。オファーしたいユーザーをチェックボックスから指定し、送信ボタンを押します。一括全チェックも可能です。

ユーザーからオファー

二つ目がユーザー一覧からのオファーです。送信対象者のチェックボックスをオンにすると出現する「案件情報送信」ボタンから案件をチェックして送信。なお、チェックボックスは一括検索が可能なので、タグや属性からユーザーを抽出し、まとめて送信も可能です。

オファーメッセージ

LINE側にはこのよう
に表示されま
す。なお、この
メッセージは公式
LINEの有料メッ
セージとしてカウ
ントされます。
「詳細を見る」ボ
タンを押します。

案件詳細と応募

案件の詳細と「応募す
る」ボタンが表示され
ます。労働者自ら判断
し、内容に同意すれば
このボタンを押しま
す。
このアクションを行う
ことで、応募者の管理
画面に応募フラグが立
ちます。

LINEオファー③オファー履歴と採択/キャンセル

オファーを送り労働者が承諾した後の取るべき行動です

案件一覧の採択ボタン

This screenshot shows a list of cases on the 'Case List' page. Each case entry includes a case number, name, and date. To the right of each entry is a vertical column of icons, with the 'Accept' icon highlighted by a red box.

件名	登録者名	登録日	募集ステータス
2411-012	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-013	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-014	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-015	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-016	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-017	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-018	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-019	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-020	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-021	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-022	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-023	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-024	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み
2411-025	NPO法人 富士山を美しくする会	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み

再び管理画面に戻り、案件一覧の赤枠箇所、「採択」と青文字になっている箇所をクリックします。案件毎に表示されるので、対象の案件をお選び下さい。

案件情報募集ステータス

This screenshot shows a list of cases on the 'Case Information Collection Status' page. Each case entry includes a case number, name, and date. To the right of each entry is a vertical column of icons, with the 'Accept' icon highlighted by a red box.

件名	登録者名	登録日	募集ステータス
2411-002	吉田太郎	2024年11月21日	応募済み

この画面は、LINEから応募ボタンを押したユーザーを記録していきます。ステータス毎に赤枠の各タブに収納され、「採択」や「キャンセル」など、この後説明する管理者の操作に応じて分類されます。

採択

This screenshot shows a list of cases on the 'Case Selection' page. Each case entry includes a case number, name, and date. To the right of each entry is a vertical column of icons, with the 'Accepted' status highlighted by a red box.

件名	登録者名	登録日	ステータス
2411-012	吉田太郎	2024年11月11日 - 2024年11月12日	応募済み

応募時、まずは「応募済み」ステータスに分類され、「採択」ボタンが出現します。このボタンを押すと採択メッセージが配信されます。この時、案件登録時に「採択者へのメッセージ」を設定していれば一緒に配信されます。採択者にしか伝えたくない秘匿情報を設定したい場合に活用します。

キャンセル

This screenshot shows a list of cases on the 'Case Cancellation' page. Each case entry includes a case number, name, and date. To the right of each entry is a vertical column of icons, with the 'Cancelled' status highlighted by a red box.

件名	登録者名	登録日	ステータス
2411-012	吉田太郎	2024年11月10日 08:31:48	応募済み

採択者には「キャンセル」ボタンが表示されます。ボタンを押すとキャンセルメッセージが配信され、内部的にもキャンセル状態になります。なお、発注者も労働者もキャンセルが可能で、案件登録時に設定した「キャンセル期限」内に限り可能です。

LINEオファー④LINE上の表示

管理画面の操作内容とLINEは連動しており、働く側には以下の機能を提供します

オファー/採択/キャンセル時



管理画面からオファー や採択、キャンセルボタンが押されると、 LINEには左のような メッセージが配信されます。なお、これらは 全て有料メッセージとなります。

応募した案件一覧



自分が関わった案件を 一覧表示する画面で す。オファーの承諾や 応募ボタンを押したも ののみが表示対象で す。
この画面はリッチメ ニューから呼び出すこ とが可能です。

キャンセル (LINEから)

**COMING
SOON !**

働き手のキャンセル は、応募した案件一覧 の「詳細」から対象案 件を選択し、キャンセ ルボタンを押します。 この場合のキャンセル 可能時間も案件登録時 の時間を反映します。 この部分は事業者に よってケースバイケー スなので、あらゆる仕 様に沿うように改修し ていきます。

LINEオファー⑤案件の公募

メッセージ送信料金のかからない方法でのマッチング方法が公募です

カードタイプで公募



案件をカードタイプ化し、リッチメニューから呼び出すようにセットすれば、メッセージ送信がかかる公募形式で募集が可能です。公募案件として共有するかは登録時に選択可能です。
 現実的には「毎朝8時に最新の募集案件が更新されます」といった運用方法を想定しています。
 ここで応募はオファーを承諾した時と同じ状態になり、管理画面で採択対象となります。なお、採択されている案件はこの中に表示されません。
 「もっと見る」ボタンで複数案件を表示します。

LINEオファー⑥採用管理&労務管理

採用や労務管理の考え方についてご説明します

募集停止

The screenshot shows a list of recruitment cases. One specific case is highlighted with a red border, indicating it has been stopped. The details for this highlighted case are as follows:

- 案件番号:** 2411-002
- 現場名/会社名:** 嵐山テラス2 カヤズ
- 勤務日:** 2024年11月21日
- 募集ステータス:** 募集停止
- 応募者数:** 1人 (登録1人)

案件内容の変更/複製

The screenshot shows the 'Case Modification' screen. A specific case is selected for modification. The details for this case are as follows:

- 案件グループ:** デジタル
- 現場名:** 富士山温泉リゾート
- 会社名:** NPO法人 富士山を楽しむ会
- 勤務日:** 2024-11-11 - 2024-11-12
- 募集人数:** 30人
- 日当:** ¥5,000
- 電話番号:** 0555-22-3456
- 現場住所 (直道距離):** 山梨県
- 現場住所 (直道距離):** 富士吉田市上吉田5-2-1
- 条件:** 環境保護
- 記録:** 日本の森と富士山の自然を守る活動に参加しよう！

募集人員の上限に達すると、案件が募集停止のステータスに移動します。なお、時間差での応募などがあるため、上限以上を採用すること自体は可能にしています。そこからの絞り込み採択業務でご判断下さい。

案件の修正や複製が可能です。ただし、採択者のいる案件は労働者保護の観点から修正が出来ない項目（日時、日当、業務内容、場所）が存在します。

手配履歴

手配した案件を労働者視点で管理するための画面をユーザー一覧のタブの中に用意しています。この中に現場情報とステータスが集約されます。

今後、この画面を改修することで、シフトや給与計算など、労務管理機能としての活用を想定しています。

LINEオファー⑦直接のやり取り

採用が決まった労働者との直接やり取りは1:1メッセージを用います

公式LINEアプリのダウンロード



以前、1:1メッセージの箇所でも記載した通り、Lタグで1:1メッセージを利用すると送信費用がかかりますが、LINE Official Account Managerだとかかりません。また、スマホアプリが大変便利です。公式LINEのアプリをDLしておくことを推奨します。

公式LINEにログイン



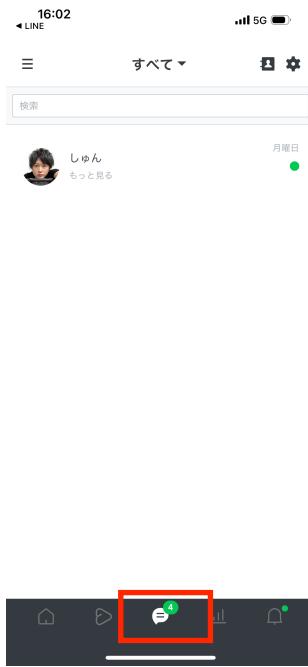
公式LINEを作成したアカウントでログインをして下さい。なお、アカウント復旧などのサポートをご希望される場合、有償になりますが対面（オンラインミーティング）にて対応させて頂きます。料金などお気軽にご相談下さい。

ホーム画面



(いくつか認証を許可する画面を挟みますが) 最終的にこのような画面になれば成功です。
なお、一つのアカウントで複数の公式LINEを運用することが可能なため、別の公式LINEを開いている場合、左上の三本線をクリックし、対象のアカウントを選択して下さい。

個別チャット



タブボタンのチャットアイコンを開くと、友だち毎のチャットルーム一覧が開きます。ここから相手を選択し、メッセージの送受信を行なって下さい。

※なお、この中に表示されないユーザーもいます。また、LINE通話は公式アカウント側からかけることが出来ません。